

山雲水月

発行責任者 龍源寺 住職 渡辺龍道

平成25年
龍源寺年間行事予定

- 1/1~1/3 年頭祈禱・年賀受
1/4~1/7 年始挨拶
※1/10 年賀寺例
※2/3 大節分会
※2/15 釈尊涅槃会
※3/10 大般若会併修大施食会法要
※3月中旬 筆供養法要
3/17~3/23 春季彼岸会
3/23 旧蚕影山例祭日
※4/8 釈尊降誕会(花祭り)
4/29 大施食会併蚕影山例祭法要
※6/28~6/30 緑蔭禅の集い
7/13~7/16 京浜地区檀信徒棚経
7/23~7/25 こども禅の集い
※7/29~7/30(一泊二日) 第32回子供禅の集い
8月上旬 夏季おてんま
※8/10 中元寺例
8/13~8/16 盂蘭盆会
9/19~9/25 秋季彼岸会
※10/19檀信徒参拝研修旅行
12月上旬 冬季おてんま
※12/8 釈尊成道会
※12/10 歳暮寺例
※12/31 除夜会

- ※毎週土・日曜日 書道教室
※毎週水曜日 定例坐禅会
※隔週水曜日 梅花講・琴教室・華道教室
※は、御本寺仁叟寺にて開催

蚕影山例祭, 大施食会, 総会修行

本年も4月29日(昭和の日)に、当山恒例の蚕影山例祭、大施食会、檀信徒総会を修行いたしました。本年も約80名程の檀信徒始め梅花講員様ほか関係各位が集い、伝統の行事を勤める事が出来ました。法要は、随喜の15ヶ寺程の御寺院様と共に御祈禱及び供養を勤めました。また、大施食会では、檀信徒各家先祖代々菩提供養は勿論、縁に繋がる全ての諸精霊に回向する法要を執り行い、卒塔婆を建立申し上げました。併せまして、東日本大震災物故者三回忌の供養を修行致しました。法要終了後は「筍会」という別名もあるように当山竹林で採れた筍料理を振舞い、会食を檀信徒会館にて行いました。同法会に先立ちまして、高崎市赤坂町長松寺の山端紹之老師に、「東日本大震災被災地支援活動について」をテーマに御法話を頂戴いたしました。山端老師は、パソコンで資料を作成し、プロジェクター及びスクリーン等を使い、視聴覚を通し判り易くお話しをして下さいました。また、震災や自身や我々有志僧一同で行われました被災地支援活動についてのお話をされました。老師の思いが伝わる御法話を賜り、感謝申し上げます。



↑ 大施食会法要風景
↓ 総会で挨拶する出牛総代長



講師を勤められた高崎市赤坂町長松寺の山端紹之老師 ↑

当山本堂庫裏境内補修工事報告

一昨年に龍源寺の本堂及び庫裏にシロアリが発生し、甚大な被害が出ました。その年に庫裏の床及び柱の補強、昨年には本堂の東側及び北側の床下と柱等の補強交換を檀信徒の加部元信様、田中左官工業様に依頼し工事を施工しました。併せまして、神部住宅サービス様によりシロアリ消毒を施しました。

本年も、施食会終了後に庫裏本堂の補修を施し、シロアリ被害で壊れていた境内の太鼓橋も補修いたしました。シロアリ、クロアリ、ハクビシンの被害で建物がかなり傷んでおります。都度、修復に修復を重ねて参りましたが、費用も掛かりますし、耐震の観点からも建て直しが必要ではないかというご意見も頂戴いたしました。役員会等でも話し合っておりますので、良い知恵やご提案がありましたら、当寺迄ご連絡下さい。



↑ 張替え中の境内太鼓橋
↓ 庫裏改修工事



秋の研修参拝旅行参加者募集中



↑ 日本三名園の一、紅葉の偕楽園

今秋の仁叟寺龍源寺主催・参拝研修旅行は、茨城県を予定しております。一昨年に北関東自動車道が全線開通し、比較的近い地域となりました。

研修旅行は、毎年恒例の10月第三土曜日である10月19日土曜日を予定しており、日本三名園の一つである水戸の偕楽園のほか、水戸光圀公縁の曹洞宗古刹・祇園寺様、菊祭りでは有名な笠間稲荷神社等を回ります。また、大洗の海産物販売センターに立ち寄り、被災地でもある茨城県を支援しようとも思っております。

是非、この機会に檀信徒の皆様方の御参加をお待ちしております。檀信徒以外の参加も、勿論構いません。奮っての御参加を、何卒宜しく申し上げます。

第58回 總和会関東大会群馬大会、無事圓成



↑ 大会で導師を勤める先代住職

第58回總和会関東大会群馬大会が、去る6月6日～7日に掛けて群馬県渋川市のホテル天坊にて修行されました。関東管区一都七県（山梨県を加えた関東地方）のご寺院様370名程が集い、盛会裏に同大会を圓成する事が出来ました。

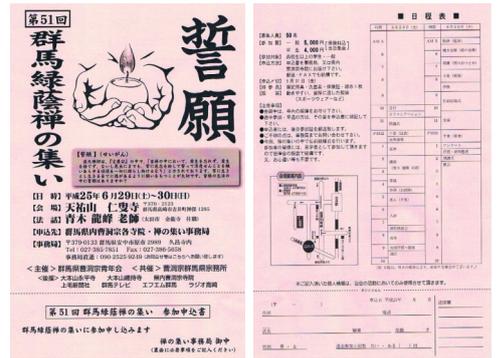
仁叟寺住職が関東管区の理事長を務め、今大会を統括させていただきました。大会では、大本山總持寺副貫首・石附周行老師、大本山總持寺監院・乙川暎元老師、曹洞宗宗務総長・佐々木孝一老師、總和会本部会長・鬼生田俊英老師ほか宗門を代表する来賓諸御老師の御臨席の下、神奈川県徳善寺御住職・尾崎正善老師による御法話や地元群馬県の東京藝術大学OBOGによるユニット・ムジカコンカドーロによるクラシック演奏等が催されました。

各種研修参禅会等のご紹介

①第51回群馬緑蔭禅の集い

(6月28日～30日、主催・群馬県曹洞宗青年会)

群馬県曹洞宗青年会主催の第51回群馬緑蔭禅の集いが、仁叟寺を会場に修行されました。42名の参加者と40名を超える青年会会員により、51年目の伝統ある参禅会が無事圓成出来ました。今回は「誓願」をテーマにし、太田市金龍寺御住職・青木龍峰老師の御法話や仁叟寺住職式師のもと仏前結婚式が執り行われました。また、梅花講の皆様方のお手伝いや、檀信徒の堀越三男氏による中食供養が勤められました。



↑ 緑蔭禅チラシ

②サンコーグループ社員研修坐禅会 (4月1日、主催・サンコーグループ)



サンコーグループ創立者の仁叟寺再中興開基・故寺本欣正翁発願寄進により建立された仁叟寺坐禅堂にて、恒例のサンコーグループ社員研修坐禅会を今年も行いました。創立者墓参の後、坐禅堂にて参禅。終了後に住職によるご法話、お粥の昼食が振る舞われました。サンコーグループは寺本欣一治社長のもと、先代の志を継ぎ、堅実な経営に勤しんでおられます。

↑ 坐禅風景

修坐禅会が本年も仁叟寺を会場に修行されました。究禅会は、40年以上の歴史がある参禅会で高崎市長松寺様を舞台に活動されております。宿泊坐禅会は毎年の恒例行事として仁叟寺で行われ、坐禅のほか武井先生による仏教経済学の講義等も行われました。

④武蔵野大学一泊坐禅会 (3月25日～26日、主催・武蔵野大学仏教文化研究所)



武蔵野大学教授・田中ケネス先生は、浄土真宗の僧籍もあり、同大学仏教文化研究所を主宰されております。今回、東洋大学文学部教授・渡辺章悟先生より紹介を受け、宿泊坐禅会が仁叟寺にて行われました。坐禅のほか、命について学生同士深く考える時間を持つ事が出来、実りある参禅会が行えたとの参加者一同によります御礼のお手紙も頂戴いたしました。

⑤第32回こども禅の集い (7月29日～30日、主催・仁叟寺、龍源寺)

今月末に恒例の子供禅の集いが行われます。今年で32回目となります仁叟寺の子供禅の集い。夏休みを利用し、小学生3年生～6年生がお寺の本堂で宿泊し、坐禅を組み自然に親しむ集いです。また、楽しい集いや法話のほか、志賀一夫、白田豊両氏によりますペットボトルのロケット作成の講義等も行われる予定です。

↑ 五輪桜下での記念写真

日現在で定員の35名を超える申し込みがございました。お寺での生活を糧に実りある集いに、また楽しい思い出を作ってくださいと山内関係者一同、入念に準備を進おります。



↙ ↓ 昨年の子供禅の様子



龍源寺参道・駐車場修復工事進捗報告

前号の寺報でもお伝えした通り、龍源寺参道及び駐車場の整備を現在、進めております。施工業者は、高崎市吉井町多比良の石匠多比良（篠崎正道社長）様。今回の工事は、そのほとんどが同社の御寄進によるものとなります。有難い御縁に感謝申し上げます。

さて、現在迄の進捗ですが、5月の連休後に工事を開始し、7月6日現在で駐車場三方のコンクリ壁及び道路の舗装がほぼ完了いたしました。コンクリも、鉄筋を打ちメッシュを掛け、頑丈に施工していただいております。ほか、参拝者に便利に御利用いただきたく、駐車場に階段も設置する予定です。8月の盂蘭盆会迄には、表側の参道も整備させていただき予定です。

なお、当工事では檀信徒の皆様方に御寄附を募る事は考えておりません。石匠多比良様と当寺にて、行わせていただく予定です。石匠多比良様に感謝し、完成後には顕彰碑を当山内に建立させていただき予定です。勿論、当寺も経済的に厳しくもありますので、志のございます方は、ご理解ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



←
→
七月四日現在



↑ 工事風景
(写真3点)

前号『山雲水月』春号第38号の訂正

松田地区の世話人の表記で、渡辺和孝さんが出牛均さんと表記されておりました。謹んでお詫び申し上げ、茲に訂正させていただきます。

行雲流水（編集後記）

編集人 住職 渡辺龍道

先日修行されました総和会関東大会群馬大会では、多くの関係各位の参加を以て盛会裏に勤める事が出来ました。拙僧も微力ながらお手伝いをさせていただきました。

その大会の記録映像を収めたビデオ機材が、仁叟寺境内よりなくなってしまいました。ほか、法衣や充電器等も入っておりまし

たが、何よりも記録映像のデータの紛失は、頭の痛いところです。既に地元吉井交番にて紛失届を提出いたしました。もし、お心当たりのある方は、龍源寺迄御一報いただければ幸いです。（龍）

